



令和6年度 福島県立須賀川支援学校医大校 学校経営・運営ビジョン

校訓

健康・友愛・感謝

児童生徒像

- ・明るく 強く 生きる人
- ・自ら学び 考える人
- ・心豊かで 思いやりのある人

教育目標

- 生命の大切さを知り、希望をもって、たくましく生きる人を育てる。
- 自ら課題を見つけ、自ら学び、主体的に判断し、行動できる人を育てる。
- 感謝の心を育み、信頼と敬愛に満ちた思いやりのある人を育てる。

学校像

- ・入院や治療中でも、安心して学ぶことができる学校
- ・前向きな気持ちを持ち主体的に学ぶことができる学校
- ・保護者や医療関係者から信頼され、期待される学校

教員像

- ・子ども一人一人の良さや個性を認め、伸ばす教員
- ・指導力向上のために、常に自己研鑽に励む教員
- ・強い使命感と高い倫理観をもって職務に精励する教員

< 今年度の努力目標 >

児童生徒一人一人の状況に応じて、医療との密接な連携のもと、環境を調整し、教育活動を展開することによって、自己に向き合い可能性を伸ばしながら生きていこうとする力の育成に努める。

各種計画 目標

学部目標・学級目標

入学

転入学

転出

卒業

健康

体

明るく 強く 生きる人

病気を理解し、健やかな体の育成をめざします

- 健康で安全な生活の充実
 - ・治療中における基本的な生活習慣の育成
 - ・健康教育の充実
 - ・情報モラル等に関する指導の充実
- 医療と連携した指導の充実
 - ・多職種間での情報共有
 - ・県立医科大学や附属病院の人材活用

友愛

知

自ら学び 考える人

教師の専門性を高め、確かな学力の育成をめざします

- 学びの保障
 - ・一人一人の背景、病状をふまえた基礎基本の定着と向上
 - ・個別や少人数での学びの利点を生かした授業づくり
 - ・教育活動全体における様々な環境の調整
- 病弱教育の専門性の向上
 - ・児童生徒のニーズや教員の指導上の課題を踏まえた研修の実施
 - ・学びの道具としての ICT を活用した指導実践
 - ・医大病院の医療関係者と連携した研修会等の実施

感謝

徳

心豊かで 思いやりのある人

豊かな心の育成と豊かな生活の実現をめざします

- 小学部
 - ・互いにつながりを感じ合える自立活動の充実
 - ・自ら考え、表現することができる力の育成
- 中学部
 - ・自己管理能力の向上につながる自立活動の充実
 - ・病気と向き合いながら社会の中で生きる力の基盤づくり
- キャリア教育
 - ・原籍校との学びの連続性を意識した指導の充実
 - ・原籍校と連携した進路指導の推進
 - ・自己の病気や治療に関する理解

センター的機能の充実 ～入院・治療中の児童生徒のニーズに応じた指導の充実をめざします～

- 相談・支援の充実
- 支援体制の構築（医療関係者や諸機関との連携）
- 復学支援の継続と充実
- 小学校、中学校、高等学校等への支援体制の充実や啓発
- ・ニーズを踏まえた相談と情報提供
- ・学習支援の実施
- ・就学前教室の実施
- ・高等学校段階の生徒および AYA 世代への支援
- ・主治医や医療相談員との連携
- ・原籍校との連携
- ・転入から転出にかけてのニーズに応じた相談と情報提供

小学部

中学部